

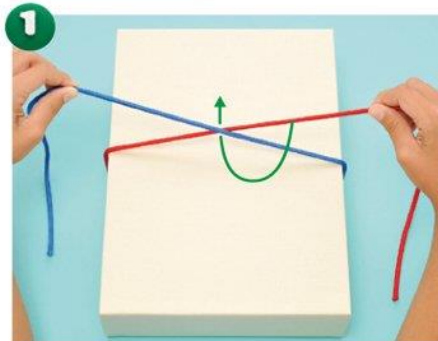
蝶結び・箸の持ち方について

幼稚園では、年長組になるとお弁当袋のひもで蝶結びをします。以下の結び方で行いますので、まずはご家庭と一緒に練習を行い、結べるようにしてください。また年長からは箸のみを使って食事をしますので、正しく持てているか見てあげてください。春休みに練習し、進級時にはできるように頑張ってください。

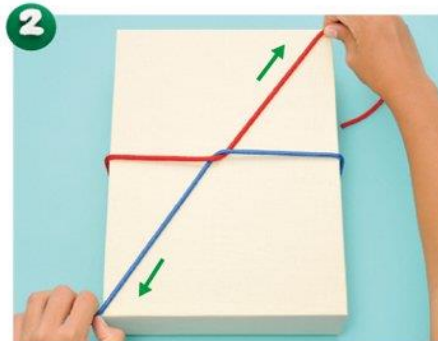
よく つかう むすびかたなので、チャレンジしましょう。



むすびかた



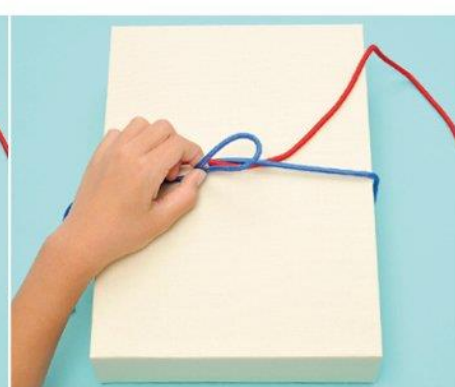
1 青い ひもを 前にして「X」の形にする。赤い ひもを 前へ たおして、「X」の下に くぐらせる。



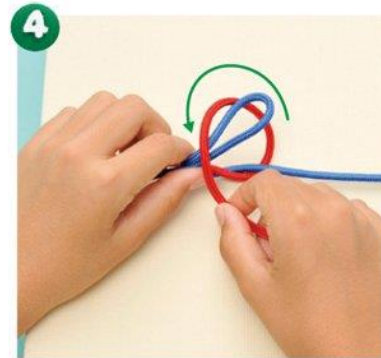
2 ひもを ななめに ひっぱる。



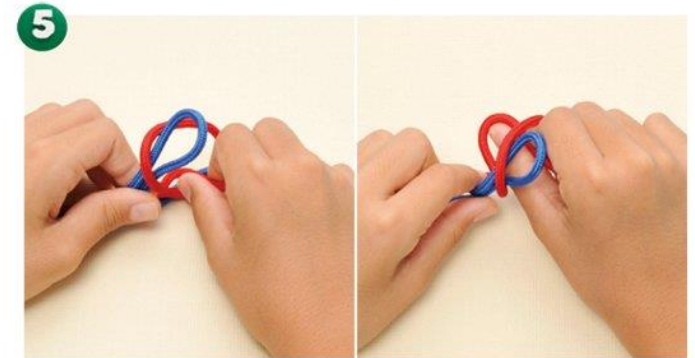
3 青い ひもで わを つくって、左手で もつ。



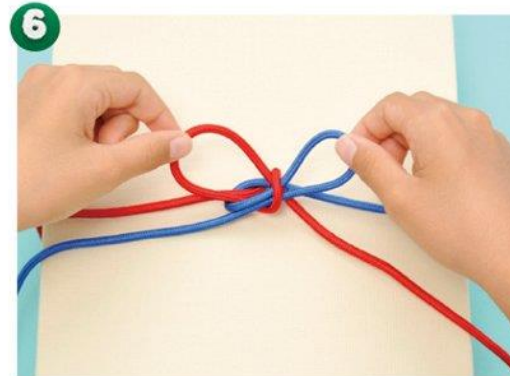
体験につなげるヒント ちょう結びは実際にする機会の多い結びかたですので、できるようにしておきたいものです。上達のポイントは体験を重ねること。靴をはじめ、小さな子どもが使うものはひもを結ぶ必要のないものが増えていますので、おうちのかたの靴やエプロンなどのひもを子どもに結ばせるといいでしょう。



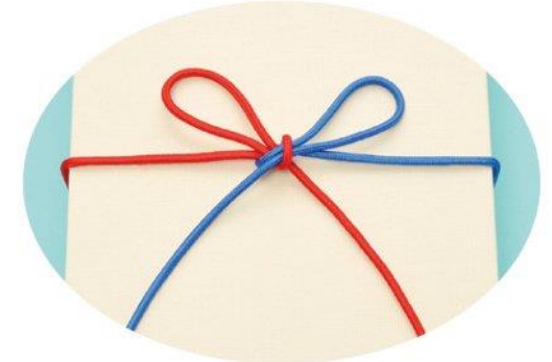
4 赤い ひもを おくから 青い わに かける。



5 かけた 赤い ひもを 右手の 親ゆびで、赤い わの 中におしこむ。



6 できた 赤い わと 青い わを もって ひっぱる。



形を ととのえたら、ちょうむすびの できあがり。

きをつけよう



4で 赤い ひもを 手前から 青い わに かけると、わが たてに なってしまいます。これは まちがった むすびかたです。

ちょうむすびを ほどきたい ときは



りょうほうを ひっぱる

ちょう結びの別名

- ちょうち結び
- もろわな結び
- 花結び
- ポウ・ノット(英名)
- リボン結び

「片ちょう結び」とは

ひもが短くて、ちょう結びがしにくい場合にする結びかたです。上の手順の⑤で、赤いひもを端まで赤い輪の中に押しこみ、青い輪と赤いひもをひっぱって結びます。

◎巧緻性
◎被服(家庭科)

ちようむすびをしよう

いっしょにいっしょ

きめる言むすぼう